連載

宮城県は海の幸の宝船 口福みやぎ丸

第4回

志津川の蛸

旨みの乗った大型の蛸が魚市場を埋め尽くす

南三陸の新しい名物のひとつが世界最大の蛸、ミズダコだ。20kg以上にもなるという巨体に似合わず、柔らかで味は繊細。目と舌の両方で堪能してみたい海の幸だ。

←「これなんかまだ小さいほう。20kgを超えるミズダコも揚がります。値段は大きいほうが高いですね」（齋藤正明さん）

←最もよい漁場である金華山沖へ出る時期（夏）は、広い魚市場がミズダコで埋め尽くされる。写真は買受業者による入札前の品定め。

午前9時過ぎ。沖から船が1隻、2隻と戻り始める。獲（生け簀）から次々に運び上げられたのは、1匹ずつ網袋に入った巨大な蛸だ。シャーベット状の海水氷が入った水槽が網袋で一杯になると、フォークリフトが水槽ごと持ち上げ、魚市場の中へ運んでいく。

「マダコは氷水に浸けると死んじゃうんですけど、ミズダコはぜんぜん平気ですね。寒海系の生き物だからでしょうか。マダコとミズダコは、姿や味だけでなくそういうところも違うんですよ」

こう語るのは、宮城県漁業協同組合志津川支所の齋藤正明さん（48歳）だ。志津川がある南三陸は、細い湾が襞のように入り組んだリアス式海岸の地。磯には海藻が豊富で、アワビもよく育つ。

「そのアワビを食って大きくなった美味しい蛸ということで、秋から冬に獲れる志津川のマダコは昔から人気がありますが、最近はミズダコもひっぱりだこです」

ミズダコは1匹が10kgから20kg以上に成長する。世界最大の蛸で、大きなものは足の太さが大人の二の腕ほどもある。その名のように身は水分が多く、柔らかい。

「味はマダコのほうが濃いのですが、ボリュームのわりに歯切れがよく、飽きない味なので好まれます。マダコのように禁漁期がなく、一年中手に入ることもあり、飲食店でも人気が出てきました」

籠に入る確率はよくて4割

ミズダコは、鯖の切り身を入れた籠を海底に沈めて獲る。沿岸一帯に棲息するが、よく獲れるのは7月～8月の金華山沖だという。優先漁法の底曳網漁が、この2か月間だけ休みになるからだ。

「ひと船で一回に400個から1000個の籠を沈めます。水深は200m。入れたら中1日以上あけてから引き上げます。入る確率は多くても4割くらいでしょうか。夜の8時に出て、朝の9時過ぎに帰ってくる。その繰り返しですので、かなりの重労働です」

ミズダコは沿岸部の浅場にもいる。秋冬のマダコ漁の仕掛けで混獲されることも多く、市場にはほぼ途切れることなく入ってくる。

現在、ミズダコを獲る志津川の船は大小合わせて20隻ほど。東日本大震災の時は、いち早く沖へ避難して被災を免れた。だが、町は津波に跡形もなく流された。齋藤さんも両親を亡くした。

言葉で言い表せないほど心の苦痛を味わったが、悲しいのは自分だけではない、前を向いて進むしかないと言い聞かせ、復興に取り組んできたという。

震災後はじめて漁へ出ることができたのが、ミズダコの船だった。屋根を流され柱しか残っていない魚市場。岸壁は地盤沈下で激しくゆがんでいた。廃墟のような港に着いた船から術揚げされたミズダコは、100匹ほどだった。

「これでもう大丈夫だ。希望は海に必ずあるんだと、思わずこぶしを握りしめました」（齋藤さん）

この6月、南三陸町地方卸売市場は、高度な衛生管理と最新の情報システムを備えた魚市場に生まれ変わった。蛸の町志津川の、未来をかけた挑戦の始まりだ。

取材・文／鹿熊 勤　撮影／宮地 工

↑金華山沖から志津川までは片道2時間以上。午前11時に始まる入札に間に合わせるため、9時過ぎには船が帰ってくる。

↑船底への張り付きや共食いを防ぐため、獲れたミズダコは1匹ずつナイロンの網袋に入れ運ばれる。網袋がはちきれそうな大物も。この日の総水揚げは約5トン。

←志津川へは、JR仙台駅から、車で約100分。または、仙台駅から、気仙沼行きの高速バスで、志津川十日町バス停下車。

←「南三陸ホテル観洋」名物の蛸しゃぶ。ごく薄くスライスされたミズダコを、ほんの一瞬、だし汁の中にくぐらせポン酢で味わう。老若男女を問わず人気のある料理だ。歯切れのよい軽い弾力のなかに、蛸の旨みがある。

志津川の蛸を味わう　南三陸ホテル観洋（本吉郡南三陸町）

↑仙台駅から、宮城交通運行の高速バス気仙沼行きで、南三陸ホテル観洋前バス停下車。

➡水産卸会社が設立したホテルで、魚介の目利きは折り紙付きだ。蛸しゃぶは2名以上ひとり1万3500円～の宿泊プランから選べる。蛸しゃぶのほかアワビ、刺身などが付く。チェックイン15時～19時、チェックアウト10時。宿泊場所：本吉郡南三陸町志津川黒崎99・17　☎0226・46・2442　仙台駅から送迎バス（宿泊者無料）もある。バスは要予約。

Sky Journey
仙台・宮城キャンペーン実施中

12月31日（土）までの期間中、仙台空港への直行便をご利用の方に航空券や宮城県の名産品を抽選でプレゼント。対象路線等はWEBサイトをご覧ください。http://www.skyjourney.jp

提供／宮城県